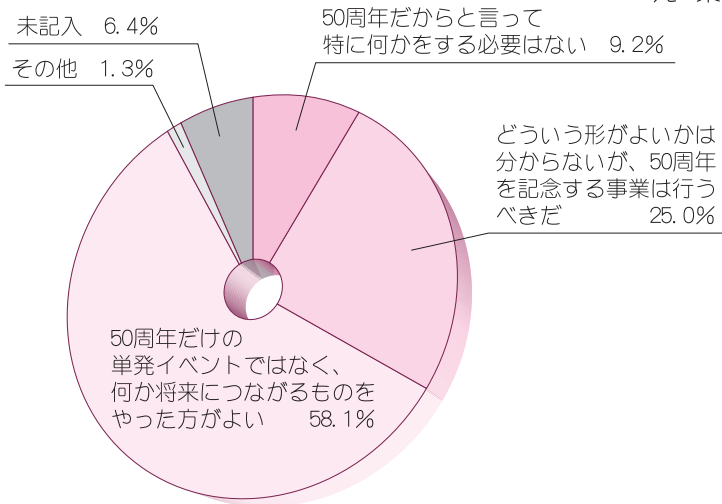


市民の皆さんからいただいたご意見・提案を市政あるいは50周年記念事業(以下「記念事業」という)に生かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。なお、報告書は、各連絡所・図書館・市民まちづくり推進室でご覧ください。

市民まちづくり推進室 内線363

市制50周年に対する 考えについて

来年迎える市制50周年についての考えを伺いました。「どのような形がよいかわからないが、50周年を記念する事業は行うべきだ」が25・0%、「50周年だけの単発イベントではなく、何か将来につながるものを行った方がよい」が58・1%を占めました。一方、「50周年だからといって特に何かをする必要はない」と答えた人は、9・2%でした。また、「その他」、「未記入」は、7・7%でした。80%以上の人が記念事業を必要と考えています。



記念事業を 行う形について

記念事業を行うならば、どのような形で行うのがよいか伺いました。

「市民主体、行政サポート」が	33	・	8	%
「市民も考え、行政もやる」が	29	・	8	%
「行政が行う事業に参加」が	19	・	8	%
「その他」	3	・	0	%
「未記入」	13	・	6	%

この結果から、市民と行政が連携して記念事業を開催することがよいと考えています。

